

第3章 四條畷市の歴史文化の特性

これまでに述べてきた四條畷市の自然・地理的環境、社会環境、歴史的環境、文化財の概要と現状を踏まえたうえで、本計画では、本市らしさを示す歴史文化として次の5つを挙げます。

歴史文化①

河内の湖と牧——河内湖がはぐくんだ交流と馬飼いの地

本市の一部を含む河内湖は交流の舞台となりました。縄文時代から淀川と琵琶湖を経て北陸地方と交流があり、北部九州からは近畿地方で最も早く弥生文化が伝来しました。河内湖の恩恵を受けた渡来系の人々によって、古墳時代に日本で初めて大規模に馬を飼育する牧場が営まれました。

【キーワード】

遠隔地の石材（ヒスイ製大珠、更良岡山遺跡）

近畿地方最古段階の弥生文化（讃良郡条里遺跡）

渡来系の人びと（人物埴輪など）

古墳時代の馬飼いの遺跡群と馬の祭祀

（馬形埴輪、子馬形埴輪、蔀屋北遺跡、奈良井遺跡）



図 3-1 北陸の石棒



図 3-2 弥生文化



図 3-3 馬の祭祀（奈良井遺跡）

歴史文化②

戦いから天下へ——四條畷の戦い、そして三好家の天下の地

本市名は「四條畷の戦い」に由来します。我が国に天皇が二人いた南北朝時代の北朝方と南朝方の決戦の地で、古戦田という地名が残り、いまでも人びとによって南

朝方の武将の墓が守られています。飯盛城は最初の天下人三好長慶の居城で、江戸時代は本市の一部を旗本三好家が領有しました。

【キーワード】

四條畷の戦い（伝楠木正行墓、伝和田賢秀墓、四條畷神社）

飯盛城と三好家（飯盛城跡、三好長慶、旗本三好家）



図 3-4 伝楠木正行墓



図 3-5 伝和田賢秀墓



図 3-6 三好長慶

歴史文化③

はふ
葬りと祈り——多様な葬礼と祈念を伝える地

本市は、災害を乗り越えた古墳時代前期の竪穴式石室、迫害から守られた日本最古のキリシタン墓碑、両墓制の墓地など、多様な葬りの場が伝わります。平安時代から続く神社や、寺院とそこで守り伝えられた仏像があります。修験の場が点在し、現在も修験者による行事が続いています。権現の滝や雁塔など祈りの言い伝えが伝承されています。

【キーワード】

忍岡古墳と墓ノ堂古墳

寺院と神社

両墓制の墓地

修験と行者（岡山行者堂、逢阪の行者さん）

河内キリシタン（キリシタン墓碑、田原城跡、砂）

祈りの言い伝え（権現の滝、^{ごんげん}雁塔）



図 3-7 忍岡古墳石室



図 3-8 寺院（正傳寺）



図 3-9 岡山行者堂の護摩焚

歴史文化④

交差する路——水路と陸路が交わる地

本市は水路と陸路が交差する地です。四條畷の「畷」には、あぜ道という意味があります。市域は河川を利用した舟運が発達し、水田がひろがるなかに東高野街道・河内街道・清滝街道・古堤街道など街道が縦横に通り、四條畷神社参詣のため開通した鉄道の陸上交通が発展しました。往時は生駒山地の峠道にある集落が「逢阪千軒」といわれるほど栄えました。

【キーワード】

行基道と南海道

四つの街道（東高野街道、河内街道、清滝街道、古堤街道）

逢阪千軒（田中家住宅）

河川交通（舟運）

浪速鉄道と関西鉄道



左上：図 3-10 東高野街道



中上：図 3-11 田中家住宅



右上：図 3-12 舟運（個人蔵）

右下：図 3-13 浪速鉄道（絵図・個人蔵）



歴史文化⑤

なわてでくらす——室池を中心とした水のめぐみによる営みが続く地

本市の中央を南北に生駒山地が走り、そこから幾筋もの川が流れだしています。生駒山地の西側は北から讃良川・岡部川・清滝川・権現川が西流し、山地の東側に所在する田原盆地は天野川が南北に流れ、北谷川・戎川・寒谷川が天野川に注いでいます。これらの川とそこから張り巡らされた水路が本市の農業を支えました。

旧石器時代から近現代まで途切れることなく人の営みがつづき、歴史文化を育んできました。生駒山地の山麓は水車製粉業や金網業、綿織物業が栄え、山上は「関西の軽井沢」とも呼ばれました。山麓は日常の場であり、山上は非日常の場でした。

【キーワード】

先史から続くくらし

村のまつりと講

水のめぐみ（照涌大井戸、室池、水車製粉、水路）

食文化（粉豆腐）

金網と綿織物業

裁判所と府立中学校

（歴史民俗資料館土蔵、大阪府立四條畷高等学校本館）



図 3-14 照涌大井戸

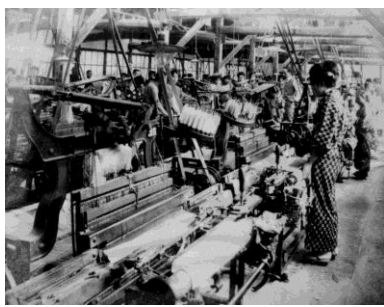


図 3-15 綿織物工場



図 3-16 歴史民俗資料館土蔵





図 3-17 四條畷市の歴史文化

歴史文化①	22. 南山下遺跡	馬形埴輪が出土	歴史文化③	40. 大將軍社跡	方角神 百灯明の祭り
	23. 奈良井遺跡	馬の祭祀場（古墳時代）		41. 正法寺	中野 聖徳太子立像
	32. 更良岡山遺跡	北陸の石材（縄文時代）		42. 雁塔	雁塔物語の民話
	37. 讃良郡条里遺跡	近畿地方最古段階の弥生文化		44. 両墓制の墓地（蔀屋）	埋め墓と詣り墓
	38. 忍ヶ丘駅前遺跡	子馬形埴輪が出土		4. 清滝街道	行基道の後身
	43. 蔀屋北遺跡	馬飼い集落（古墳時代）		12. 田中家住宅	近代の大規模民家建築
歴史文化②	45. 雁屋遺跡	弥生時代の拠点集落	歴史文化④	14. 逢阪五輪塔	延元元年銘
	18. 飯盛城跡	三好長慶の居城		16. 清滝トンネル	清滝街道を貫く
	28. 伝和田賢秀墓	和田賢秀の墓と歯神伝承		21. 学研都市線	片町線の愛称
歴史文化③	29. 四條畷神社	四條畷の戦いに関連する武将たちを祀る		30. 東高野街道	南海道の後身 東寺と高野山を結ぶ街道
	48. 伝楠木正行墓	楠木正行の墓とクスノキ		31. 片町線	前身は浪速鉄道
	2. 法元寺	下田原 十一面観音		36. 第2京阪道路	本市唯一の高速道路
	3. 両墓制の墓地（田原）	埋め墓と詣り墓		47. 国道170号	東高野街道のバイパス
	7. 正傳寺	上田原 薬師如来		49. 舟運（雁屋浜）	寝屋川を利用した舟運
	8. 千光寺跡	田原城主菩提寺 キリシタン墓碑出土	歴史文化⑤	1. だんじり・蒲団太鼓の祭り	市内で秋祭りや夏祭りとして広域に行われる
	9. 住吉神社	石風呂が所在		5. 照涌大井戸	弘法大師の民話
	10. 田原城跡	城主がキリシタン		6. 綿織物工場	明治時代に工場が所在
	13. 逢阪の行者	巨石の間に祀られる		11. お月見どろぼう	十五夜の習俗
	15. 飯盛霊園	新しい墓域		19. 室池	農業用水確保の溜池
	17. 権現の滝と龍尾寺	割かれた龍の民話		20. 氷室	室池に隣接して氷を生産
	25. 弥勒寺	舍利吹観音の民話		24. 水車製粉	河川を利用した水車製粉
	26. 墓ノ堂古墳	墓地に利用された古墳		27. 歴史民俗資料館	土蔵が国登録有形文化財
	33. 岡山行者堂	大護摩焚		39. 金網業	西部地域で発展
	34. 忍岡古墳	神社に利用された古墳		46. 四條畷高等学校	本館が国登録有形文化財
	35. 砂キリシタン	河内キリシタンの記録			